

議 事 録		作成日： 2018年 5月 23日
ちはら台乙月自治会		作成者： 青木
第15回 定期総会		
開催日時	2018年 3月 24日 (土) 10:00～11:00	
開催場所	ちはら台桜小学校 体育室	
出欠確認	欠席者： 河合会計	

【議題】

第1号議案 H29年度ちはら台乙月自治会活動報告

《総括》(彦坂会長)

現在の会員数は、559世帯。平成29年度は、「安全・安心・快適な街づくり」の基本コンセプトを継承しつつ取り組んできた。

1. 防犯活動の強化「犯罪者に狙われない街づくり」
 - ① 全員参加型による防犯パトロールの継続実施「日中、夜間、車パトロール」
 - ② 青色回転灯パトロールの充実（乙月自治会で6台が登録）
2. 防災備品の充実「首都圏直下型地震、富士山噴火への備え」
 - ① 防災備品の整備・修理（エンジン発電機のプラグ交換、ガソリンの備蓄）
 - ② 近隣自治会、避難場所となる桜小学校との連携強化
3. ゴミ減量・資源回収活動の強化「雑紙は資源」
 - ① 雑紙の資源化によりゴミ減量と自治会活動費用補助の一石二鳥
 - ② アルミ缶回収の開始
4. 近隣コミュニケーションの充実「いざという時のたよりはお隣さん」
 - ① 向こう三軒両隣とのコミュニケーション強化...自治会行事への参加、日常のあいさつ・会話
 - ② 自治会加入意義のPR

《防犯関係について》(天津理事、渡辺理事)

防犯パトロール実施状況について

- ① 車パトロール（青色回転灯パトロール隊、一般車パトロール隊）

青色回転灯パトロール隊は、現在6台が登録。一般車パトロール隊は全世帯の35.6%が登録しており、約3ヶ月に1回程度回ってくる担当週には、A、B、Eブロックの方は4丁目全体を、C、Dブロックの方は9丁目全体をパトロールしていただいている。青パト、一般車パトともに随時、募集中。
- ② 夜間パトロール

全世帯へ3ヶ月に1回の参加協力をお願いしている。参加率は2016年と2017年で比較してみると、2017年16.1%と若干増加しているが、参加人数では2016年の5.0人から2017年の4.7人に減少。「自分たちの町は自分たちで守る」を合言葉に、犯罪者に「狙われない」「近寄らせない」「侵入させない」街づくりを目指すためにも多くの参加ご協力をよろしくお願い致します。

また、活性化策として、子供向け夜間パトロールカードの運用も行っております。お子様の参加も歓迎致します。
- ③ 日中パトロール

散歩、お子様の子守り、幼稚園バス送迎時など、外出時に防犯腕章の装着を依頼。

《環境美化について》(鈴木副会長、清水理事)

1 一斉清掃について

春の一斉清掃は霧雨の中の実施となりましたが、多数の方が参加されました。秋の一斉清掃は、防災訓練との同日開催といたしました。春秋とも、班長さんや参加者皆さんのご協力により特にトラブルもなく無事に終了することができました。

環境美化を意識した日々の取り組みは、きれいな街づくりのみならず、防犯上や近隣のコミュニケーション作りにも有効であることをみんなが意識して、努めていきましょう。

2 資源回収について

身近な資源を有効に活用し、より住みよい街づくりを進めることを目的として、資源回収運動を実施しております。今年度よりアルミ缶も回収品目に加え、現在、アルミ缶・新聞・雑誌類(雑がみも含む)・ダンボール・紙パック・古着・古布類の回収を実施しております。また例年同様、自転車の臨時回収を3/31(土)に行います。

その他に、資源物の分別の徹底を呼び掛け、ゴミの減量とさらなる資源回収協力の啓発を行いました。

自治会の資源回収による収益金は、自治会の各種活動経費やちはら台桜小学校への支援金に充当させていただいております。この運動は、自治会が丸丸となって取り組み、またこれを継続することに意義があります。引き続き資源回収運動の周知徹底に努めてまいります。また、アルミ缶回収の開始が十分に周知されておりませんので、ご協力の程よろしく願いいたします。

《夏休みラジオ体操について》(彦坂会長)

- ・子供たちの夏休みの早寝早起きの習慣づけと会員の健康増進および、ちはら台東地区の5自治会(乙月、霜月、みかげ台、かずさの杜、スマートコモンシティ)の連携と会員の親睦を目的に、5自治会の共催で、「第12回夏休みラジオ体操」を実施しました。今年度はみかげ台公園野球場と神無月公園で分散開催し、両会場合わせて連日400名程度の子供やシニアの方が参加しました。

《ちはら台市民夏祭りについて》(鈴木副会長、清水理事)

- ・住民が安全に参加でき、住民中心の地域に密着したお祭りとなるよう夏祭りのあり方が見直されています。このようなことから、「第16回ちはら台夏祭り」は、ちはら台公園と水の江公園の2か所で開催されました。
- ・夏祭りの運営にあたり、乙月自治会は水の江公園会場の会場設営を担当しました。初めての会場であり、試行錯誤しながらも、運営委員さんのご協力により、事故等のトラブルもなく無事に会場設営作業を終了することができました。運営委員の皆様にはご協力ありがとうございました。
- ・また、乙月自治会は水の江公園会場に出店をしました。光ものやビニールを中心としたおもちゃ販売やおもちゃすくいについては、子供達にたいへん好評でした。かき氷の販売は、競合するお店がありましたが、列が途切れることはなく好評でした。

《ちはら台地区市民体育祭について》(彦坂会長)

- ・今年度の市民体育祭は、10/15(日)に、ちはら台南中学校の体育館で雨天メニューでの開催となりました。事前の運営会議において、ブロック内での人集めが大変であるという意見が出され、ブロック対抗競技の玉入れ、綱引き、大縄跳び以外の種目は全てオープン競技で実施されました。
- ・乙月自治会は霜月自治会、かずさの杜自治会とともに黄色ブロックとして参加しました。事前の申し込みでは、乙月(大人90名、子供30名)、霜月(大人54名、子供31名)、かずさの杜(大人39名、子供32名)の総勢大人170名、子供88名が参加する予定でしたが雨天メニューとなり競技種目も減ったため、1/3程度が欠席でした。それでも体育館のブロックスペースには入りきれず、雨天の場合の会場確保の課題が残りました。
- ・ブロック対抗の最終順位は1位:オレンジ、2位:水色、3位:赤、4位(同点):青、緑、6位:黄色でした。

《乙月祭りについて》(鈴木副会長)

- ・「第12回乙月祭り」は、快晴のもと、ちはら台桜小学校の校庭で開催されました。今年度は、ゲームに大人も子供も参加できるように企画しました。中でも乙月シニアクラブのグラウンドゴルフ体験はたいへん好評でした。
- ・「乙月祭り」は、参加世帯全員が何らかのお手伝いを担当するイベントであり、今年度も多くの皆様のご協力により、盛会に開催されたことに深く感謝申し上げます。特に、今年はお手伝いに高校生の参加があり、頼もしさを感じました。
- ・子供たちの成長と共に参加者の減少が見られますが、この祭りは会員相互のコミュニケーションづくりの場として、意義あるイベントであり、次年度以降も内容を充実させながら継続していきたいと考えています。

《第15回トン・トンエコマラソン大会について》(渡辺理事)

- ・今年で15回目となる“トン・トンエコマラソン大会”が、水の江小学校～かずさの道で行われ、約500名が出場されました。この大会は地域住民の健康増進と体力向上をはかり、また老若男女の交流を深めて地域のコミュニケーションの推進をはかることを目的としています。
- ・当日はかずさの道周辺のゴミ拾いも行い、きれいな街づくりに貢献します。なお、競技終了後にはおいしい豚汁が配られました。

《学校支援事業について》(彦坂会長)

- 1 学区内地域懇談会「さくらっ子ネットワーク」
学校・保護者・社協小域福祉ネットワーク・地域5自治会役員(乙月、霜月、みかげ台、かずさの杜、スマートコモンシティ自治会)でさくらっ子ネットワークを今年度は3回開催し、意見交換をしている。
- 2 支援金
資源回収運動の収益金の一部を支援金とし、学校側からの要望により図書を寄贈した。

《広報活動について》(彦坂会長)

- 1 ホームページの運営について
自治会運営内容の開示や情報共有、および資源ごみ回収日や各種行事の案内、自治会付近のバス時刻表の提供等載せている。
また、ラジオ体操の中止連絡や資源回収日の連絡等に速報性のあるツイッターを使っている。
- 2 掲示板の活用について
セブンイレブン駐車場脇の乙月自治会掲示板に市・警察・行政等からのポスター・文書を掲示している。

《平成29年度 ちはら台乙月自治会会計報告及び監査報告》(彦坂会長)

- ・会計報告は予算に対して実績もほぼ同様。大野様による会計監査報告書は当日配布。

《第1号議案に関する質問、コメント等》

- (1)乙月シニアクラブの会員数が増えているため、活動費を増やしてほしい。
 - ・予算10万円から15万円に増額を検討します。

※第1号議案は賛成多数で承認された。

第2号議案 平成29年度 乙月自治会自主防災会活動報告(鈴木副会長)

1. 自主防災訓練の実施
 - ・今年度は市津消防署にご協力いただき、11/4(土)に水消火器を使った初期消火訓練、応急救護訓練、起震車体験を実施しました。
 - ・防災訓練は継続的に実施することに意義があり、今後も訓練内容を検討しながら実施します。
2. ちはら台地区総合防災訓練への参加
 - ・今年は9/3(日)に市原市主催の防災訓練に役員4名が参加しました。場所は、清水谷小学

校で、初めての試みとして避難所開設訓練が実施されました。

- ・避難所の開設と運営にあたっては様々な課題があります。
3. 防災とボランティア講演会への参加
- ・平成30年1月27日(土)に市原市主催の講演会に役員1名が参加しました。市原市市民会館で、東日本大震災を体験された方の講演でした。
 - ・自助の意義(自分の身は自分で守る)と日常の備えの大切さを伺いました。
4. 消火器等の点検、防災倉庫の炊き出し機材点検
- ・乙月自治会内には、初期消火用の消火器BOXが9箇所あり、各BOXには10型の粉末消火器2台が入っています。毎月、役員が定期点検を実施しています。
 - ・また非常時に備え、炊き出し機材の点検に心がけています。
 - ・災害はいつ来るかわかりません。常に防災、減災に心がけた日常の備えが大切です。

《平成29年度 乙月自治会自主防災会会計報告》

- ・収入はほぼ予算どおりでした。支出は当初予定していた消火器の交換を補助金の関係から次年度に回しました。

《第2号議案に関する質問、コメント等》

(1) 防災倉庫の備品は何があるのか

- ・大物としては、灯油コンロ4台、エンジン発電機2台、雪平大鍋2個、寸胴鍋2個。その他に、乙月祭りの餅つきや肉まんを使っての小物類があります。
- ・防災倉庫の鍵は会長・副会長が持っています。

(2) 自治会管内の4台の防犯カメラについても、有事に”SDメモリー“にて映像確認必要時は、会長・副会長が鍵を管理しているのでご連絡ください。

※第2号議案は賛成多数で承認された。

第3号議案 夜間パトロールの見直し提案について(彦坂会長)

- ・これまで、週4回、月、水、金曜日は19時半～、土曜日は18時半～夜間パトロールを実施しておりましたが、年々参加者数が少なくなり、2017年は平均参加者数が4.7名まで減ってしまいました。この人数では、東4丁目と9丁目の全域をパトロールすることができず、セブンイレブンより北側のA、Dブロック、南側のB、C、Eブロックというように自治会管内の半分の回り方しかできません。
- ・そこで、実施方法を見直し、週1回、土曜日18時半～のみとすることを提案します。乙月会長、また連合会の防犯委員長として防犯活動を率先垂範する立場から、2017年の夜間パトロールは127日、青パトは97日とほぼ1年の2/3はパトロールを実施してきましたが、夜間パトロール実施分をそのまま青パトに振り替えることで、乙月管内の半分しか回れない状態から全域を回ることができ、また、青パトの視認性の良さから、平日の防犯効果をより向上させることができると考えます。
- ・一般の車パトロールをについても、年間の実施回数が多い方に商品券等を贈呈するなどの方法で実施回数を増やすことを検討します。

《第3号議案に関する質問、コメント等》

- ・これまで週4回のパトロールの成果もあり、ちはら台地区内での犯罪件数は低いですが、週1回にした時に防犯が守られるのか心配があります。
- ・自宅近くに夜間不審な車がしばらく止まっていた。不審車や不審者を見つけた時は警察へ連絡してください。放置自転車は山崎さんへ連絡してください。

※第3号議案は賛成多数で承認された。

第 4 号議案 平成 30 年度 ちはら台乙月自治会役員候補者(彦坂会長)

- ・議案書参照
- ・副会長が調整中でしたが、4 丁目の山崎さんが引き受けて下さいました。

《第 4 号議案に関する質問、コメント等》

- ・特になし

※第 4 号議案は賛成多数で承認されたため、旧役員は退席し、新役員と交代。

第 5 号議案 平成 30 年度 ちはら台乙月自治会活動計画(基本方針) (彦坂会長)

乙月の子供達の多くが高校生以上となっており、乙月祭り等の行事内容も大人向けに見直していきます。

合せて、下記 6 点を重点項目として推進します。

1. 防犯活動の継続「犯罪者に狙われない街づくり」
2. 防災備品の充実「首都圏直下型地震、富士山噴火への備え」
3. ごみ減量・資源回収活動の強化「雑紙は資源」
4. 近隣コミュニケーションの充実「いざという時のたよりはお隣さん」
5. 防犯街灯の LED 化(市原市全体で実施)
6. 住民道路への速度規制の導入(ちはら台全域で実施)

《平成 30 年度 環境美化計画》(彦坂会長)

1. 一斉清掃の実施 春季 6/2(土) 秋季 11/10 日(土)
2. 資源回収運動の実施 毎月 第 2、3、4 日曜日 年度末の自転車資源回収
3. ごみ減量化運動の実施 雑紙の資源回収に向けての啓発活動

《第 5 号議案に関する質問、コメント等》

- ・特になし

※第 5 号議案は賛成多数で承認された。

第 6 号議案 平成 30 年度 ちはら台乙月自治会活動予算・自主防災会予算(彦坂会長)

- ・議案書参照

《第 6 号議案に関する質問、コメント等》

- ・特になし

※第 6 号議案は賛成多数で承認された。

【その他】

会員からの質問、意見などの交換会

(1) シニアクラブからの要望(山崎)

- ・水曜日の市の資源物回収の日にアルミ缶、段ボール、雑紙がたくさん出されているので、日曜日の乙月自治会の資源回収の日に必ず出して下さい。
- ・活動の場として自治会館が必要と考えています。

回答(彦坂会長)

- ・自治会館は建設費や維持費を考えると既存の空き家・空きスペースを利用の方が現実的だと思いますが、引き続き検討していきます。

以上

議事録署名人(議長) 彦坂 知行 